

2021年1月7日、ヤブシタのAI見守りサービス「そっとねっと」発売

AI見守りサービスは、家族の「何」を変えるのか？



ヤブシタエネシス株式会社
代表取締役社長 森 忠裕 氏

2021年1月7日、北海道を拠点に全国で営業展開中の「ヤブシタエネシス株式会社」から、AI見守りサービス「そっとねっと」が発売された。同社森忠裕社長にサービスに込める想いを、CMに出演する森崎博之さんにサービスの印象と家族への想いを聞いた。



北海道新聞社 五十嵐正剛 / ヤブシタエネシス株式会社 森忠裕氏 / 俳優 森崎博之氏



演劇ユニット「TEAM NACS」のリーダー
森崎 博之 氏

AI見守りサービス「そっとねっと」とは？

●まず、具体的な「そっとねっと」のサービス内容をお聞かせください。

森社長 「そっとねっと」は、離れて暮らすご家族の日々をスマホで確認できるサービスです。ご家庭のブレーカーに約8センチのセンサーをひとつつけるだけで最大8種類の家電のオンオフがわかります。その家電の使用状況をAIが分析し、知らせてくれるのです。また、普段と違う行動をしたり、異常があった場合はスマホにアラートが届く仕組みになっています。

●具体的には、どんなアラートがスマホに届くのでしょうか。

森社長 例えば、掃除機が3時間も使いつづけなしになつている。おかしいですね。これをアラートでお知らせします。その他には「16時間以上電気を使っていないようです」という様な、使用頻度が低下している場合などです。旅行だといったのが。

森崎 そんなアラートが届いたら、「すぐ電話して確認しなさい」と思います。

森社長 そう。アラートは家族間のコミュニケーションのきっかけにもなると思います。

●家電の使用状況をAIが分析してアラートを飛ばす...工事や設定など、いろいろと難しいそうです。

森社長 工事は30分もかからずに終わります。センサーひとつを玄関付近にある分電盤のブレーカーに設置するだけで、掃除機、炊飯器、電子レンジ、エアコン、HDDヒーター、テレビ、洗濯機、ドライヤー等の高熱家電など最大8種類の家電の使用状況がわかります。各家電の電力を吸い上げて、それぞれの波形を読む。これが「家電デバイスアクロゲーション」という技術です。また、センサーから電波を飛ばすわけですから、「そういえば、実家にWiFi環境がない」という方のためにWiFiのセット販売も行っています。そこまではない、やさしく



森崎 デジタルを駆使しているけれど、やっているのは家電を通して家族を見守ること。すごくやさしくて身近に感じられます。

●そもそも「AI見守りサービス」を開発しようと思ったきっかけはなんだったのでしょうか。

森社長 人の命は生まれたばかりの子も高齢者も同じ。尊い命です。子は親が守ります。では高齢者はどうしますか？ 現在、65歳以上の高齢者が総人口に占める割合は約3割とされています。地方自治体では、老老介護のような状態です。この現状に対して、私たちは、ものづくり会社として新しい技術を生かし、北海道の会社として北海道に貢献したいと思いました。

さりげなく、そっと見守るだから「そっとねっと」

●森崎さんは、「そっとねっと」のCMに出演されていますが、このサービスを初めて聞いた時の印象を教えてください。

森崎 まず、自分の母親のことを思い浮かべました。

うちは父親が早くに他界して、母親を一人暮らしさせているから、いろんなことが気になります。ただ、何度も電話するのも、小っ恥ずかしくて、でも、どこかやっぱり不安で...この「そっとねっと」ならそれほど干渉せずに、そっと見守れるというのがいいですね。同世代にもぜひ広がりたかったです。

●実際に使用してみようと思いましたが。



森崎 やってみたい、と思う反面、母親には説明が難しいなと思いました。「なんか、あなたに見張られてるみたいだね」なんて言われそう、でも、このサービスは「見張る」とは違います。あくまでも、さりげなく見守っている。

森社長 私たちも、そこは気をつけました。監視されているようなサービスだと思われないように「さりげなく」「そっと」を大事にして、だから商品名は「そっとねっと」。

●押し付けにならないか、精神的な面をケアされたのですか。

森社長 人を介した見守りサービスだとどうしても人件費がかり、月額料金が高くなってしまいます。また、家電一つひとつにIoTを組み込んで高価になってしまふ。金銭的な負担が少ない方法を選び、かつ月額料金をできるだけ抑えました。月額料金を下げれば下げるほど利益は減りますが、それでも「やらなきゃいけない」と思いました。

森崎 取り返しのつかないことになるのが防げるとしたら、高くない料金だと思います。

高齢化が進んでも見守り合える社会へ

●これから見守りサービス「そっとねっと」にどんなことを期待しますか。

森崎 今の世の中、備えることが大事だと思っています。災害や感染に備える。そして、このサービスで親の健康不安にも備えることができる。暮らしにひとつ備えが増えることに、非常に大きく期待しています。

森社長 これから高齢化が進みます。進み、人口ピラミッドはひっくり返って逆三角形になっていきます。高齢者を見守る人が足りなくなる。このサービスを通して尊い命を守る、お互いに見守り合える社会にしていきたいと思っています。

森崎 娘が離れて暮らすようになったら助けてみようかな。互いに見守り合えたら、気兼ねなく使えると思うんです。

森社長 親が子供を見守る、という使い道もありますよね。ほかにも1台で最大5人まで利用可能なので、ご兄弟やご近所、お友達同士でもみんなで見守れて心強いという点もあります。

森崎 ちょっといいこと、うちの劇団が5人組なんですよ。「そっとねっと」で見守り合おうかな(笑)。いやいや、笑いごとじゃないですね。笑えるうちが幸せです。

森社長 家族で、友達で、ご近所で、地域全体が見守り合うっていい社会になるといいですね。

【聞き手】北海道新聞社 取締役営業局長 五十嵐正剛

企画・制作 / 北海道新聞社 営業局



大切な家族を
そっと、ずっと
見守りたいから。

2021年
1月7日(木)
発売



ヤブシタのAI見守りサービス

そっとねっと

sotto net

AIが家電の使用状況を分析し、離れて暮らすご家族の日々をお手持ちのスマホにお知らせしてくれる、「そっとねっと」。ご家庭のブレーカーにセンサーを1つ設置するだけで、最大8種類の家電の使用状況がわかります。離れて暮らす親御さんが心配な方も、家族に心配かけたくない親御さんも、ぜひAI見守りサービス「そっとねっと」を検討ください。



家電の稼働状況をこまめに表示し、異常をいち早く察知。



AIの分析コメントがわかりやすくおしゃべりでお知らせ!



1週間の家電の使用状況がひと目でわかる!

そっとねっと利用料
月額1,980円(税込)~
※センサー・設置工事が別途必要です。

詳しくは
そっとねっと で検索

LINEでオペレータに直接チャットでお問合せ



公式HPはこちら



電話でのお問合せは
【受付時間】10:00~16:30(土日祝除く)

固定電話からフリーダイヤル
0120-08-8282

固定電話、携帯電話、PHS、公衆電話からナビダイヤル
0570-028282

- 株式会社 ヤブシタ
- ヤブシタホールディングス株式会社
- ヤブシタエネシス株式会社
- ヤブシタ総合設計株式会社
- 株式会社 ヤブシタ製作所
- 株式会社 ヤブシタエンジニアリング
- ヤブシタ冷熱設備株式会社
- 関光電設株式会社
- 東研冷機工業株式会社
- 株式会社 Rivy制作室
- 株式会社 フォーウッド
- ヤブシタミヤマー株式会社

そっとねっと運営会社: ヤブシタエネシス株式会社 (〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西9丁目3番1号南大通ビルN13階)